■組織力向上に向けた取り組み

当社では、“進化する組織づくり”の一環として、「Pit-in(ピットイン)プログラム」の推進に力を入れています。カーレースのピットインにちなんだネーミングの本プログラムの目的は、組織のコミュニケーションを見直し、改善のための行動変容にボトムアップで取り組み、個の成長と組織力の向上を目指すものです。チームで立ち止まって個人・組織の業務を見つめ直し、小さな成功体験を積み上げながら組織改善を行うことで、業務の生産性向上と働きがいのある組織を実現していきます。

Pit-inプログラム

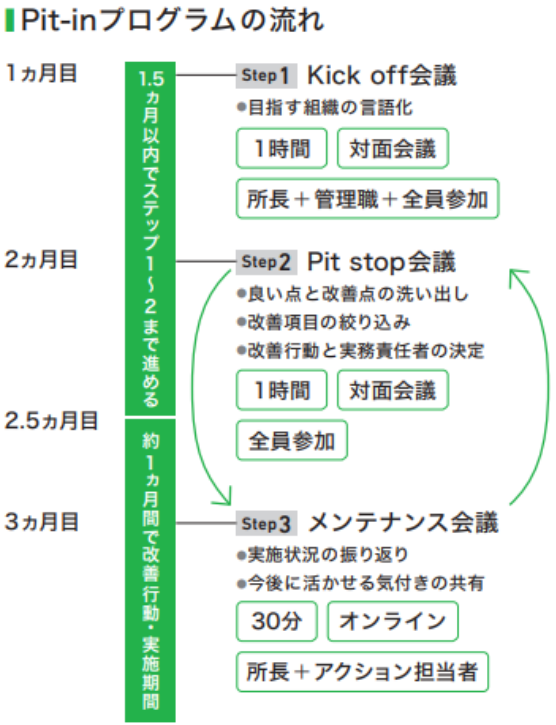
2021年度から始まった「Pit-inプログラム」は、2024年度までに、建築22現場、土木7現場が実施しました。

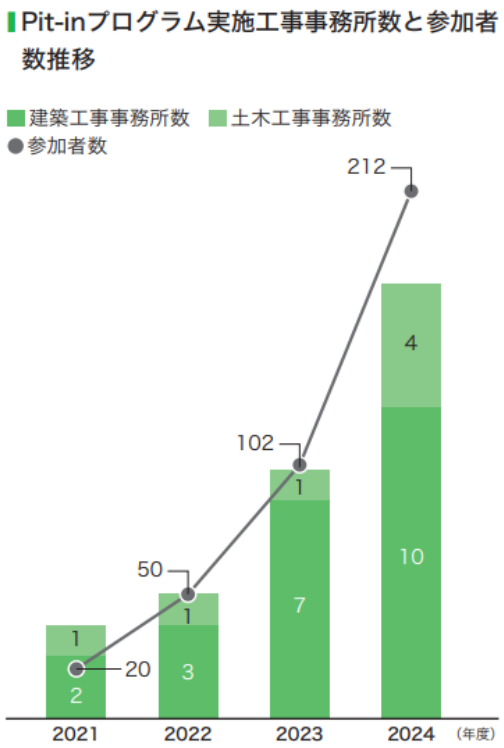
進行中の工事現場で働く従業員5～20人が集まり、目指すチームの姿に向けて組織改善のPDCAサイクルを回すプログラムで、1Kickoff会議(目指す組織の言語化)、2Pitstop会議(良い点と改善点の洗い出し／改善項目の絞り込み／改善行動と実施責任者の決定)、3メンテナンス会議(実施状況の振り返り／今後に活かせる気づきの共有)の3ステップを1クールとしてD&I推進部がサポートしています。

参加者全員が組織の良い点や課題を1人最低1つの付箋に書き出し、ホワイトボードに貼っていく方法で進めることで、3か月間で所要時間わずか2.5時間でありながら、新たな気づきや改善点を見出すことができます。特に若手社員の主体性や推進力、課題解決力を育む機会にもなっています。

効果測定アンケートでは、参加した社員の86%が、「Pit-inプログラムを通じて工事事務所の組織状態や働きやすさ・生産性が良くなったと感じる」と回答しました。

今後も、毎年、新規工事事務所の参加募集を進め、改善の輪を広げていきます。





MAKE BEYOND
つくるを拓く